

リハビリテーション科学分野

職位	指導教員	研究概要
教授	跡見友章	1) 身体バランス制御に関する研究 2) ヒトの高次脳機能と身体性に関する研究
教授	石井博之	1) 国際リハビリテーション事情に関する研究 2) 運動による健康寿命延伸効果に対する研究 3) 義肢・装具の効果判定に関する研究
教授	柴田茂貴	1) 運動と栄養科学（未病、予防医学） 2) 一過性意識障害、認知症に関する臨床研究 3) 環境医学、重力生理学に関する応用研究 4) システム生理学に関する基礎研究
教授	八並光信	1) 造血幹細胞移植患者に対する理学療法の効果に関する研究 2) 3次元加速度センサーを用いたリハビリテーションの効果に関する研究 3) 理学療法効果に関する疫学的研究
教授	近藤知子	1) 日常作業と健康に関する作業療法・作業科学研究 2) 意味のある作業と社会・文化の影響に関する作業科学研究 3) 福祉用具と利活用に関する研究
教授	丹羽正利	1) 運動に関わる中枢神経機構のメカニズムに関する研究 2) 中枢神経障害後の回復過程に関する研究 3) 姿勢制御に関わる体幹筋の中枢神経機構に関する研究
教授	長谷川利夫	1) 精神医療における隔離・身体拘束に関する研究 2) 精神障害領域の作業療法に関する研究 3) 医療と法の関係に関する研究 4) 精神障害者の人権に関する研究 5) 精神医療の情報公開に関する研究
教授	望月秀樹	1) 高齢者の介護予防における動機付け（行動変容）に関する研究 2) 高齢者の心理的特性に関する研究 3) 介護予防における集団の活用の有効性に関する研究 4) 介護予防の効果に関する研究
教授	竹田里江	1) 前頭連合野に注目したリハビリテーションプログラムの開発及び効果検証に関する研究 2) ワーキングメモリの神経機構に関する研究 3) 認知と情動の相互作用に関する研究
准教授	一場友実	1) COPDの呼吸機能に関する研究 2) COPD・難病患者の呼吸筋トレーニング効果に関する研究 3) 障がい者スポーツボッチャに関する研究 4) 障がい者スポーツ選手の強化・トレーニングに関する研究
准教授	榎本雪絵	1) 要介護高齢者に対する介護予防事業（運動器の機能向上事業）の有効性に関する研究 2) 高齢者のトレーナビリティに関する研究 3) 在宅生活を行う要介護高齢者のQOLに関する研究 4) 在宅生活における家族介護者の介護負担感に関する研究
准教授	木村雅彦	1) 呼吸理学療法の作用機序に関する研究 2) 内部障害リハビリテーションの効果に関する研究 3) 熱傷患者に対するリハビリテーションの効果に関する研究
准教授	橋立博幸	1) 高齢者または脳卒中片麻痺者における生活機能評価（機能・活動・参加）に関する研究 2) 高齢者または脳卒中片麻痺者における生活機能障害に対する運動介入効果に関する研究 3) 心身機能・活動における予備能に関する研究
准教授	村松憲	1) 糖尿病に起因する皮質脊髄路障害の病態生理に関する研究 2) 糖尿病に起因する運動ニューロン障害の病態生理に関する研究 3) 糖尿病に起因する運動系の障害に対するリハビリテーション開発に関する研究
准教授	倉林準	1) ヒトの動作・作業に関する研究（二次元、三次元、四次元、筋活動など） 2) ヒトの関節・体表面形状に関する研究（有限要素法、三次元、四次元、筋活動など） 3) ヒトや医療機関をシステムとして捉える研究 4) 競技スポーツにおける外傷・障害・パフォーマンスに関する研究
准教授	岩崎也生子	1) 子どもの高次脳機能障害の行動評価に関する研究 2) 脳卒中後うつ状態のリハビリテーションに関する研究